



熊本—上海定期便就航！ ～熊本と中国・世界との交流の懸け橋に～

2025年7月11日、遂に、熊本—上海を結ぶ定期便が就航しました！熊本と中国本土を結ぶ路線はこれが初めて！恐らく私が上海駐在期間中、最も大きなイベントの一つになることは間違いありません。今回はこの記念すべき直行便就航について、その記念式典の様子や今後の展開と課題についてレポートします。



肥後銀行
上海駐在員事務所 所長
坂西 倫明

■ 熊本—上海定期就航便の概要

熊本国際空港と上海浦東国際空港を結ぶ定期路線は、中国の航空大手の一つ、中国東方航空が運航し、毎週火曜日と金曜日の週2回往復^(*)します。飛行時間は1時間30分程度。

当路線を含めると、熊本からの海外路線は6路線になります（台北、高雄、ソウル、釜山、香港）。

^(*) 8月19日までは水曜日も含め週3便運航

MU253	上海浦東→熊本	火・金	10:50発	14:00着
MU254	熊本→上海浦東		15:00発	16:10着

■ 就航記念式典の様子

就航日当日は上海浦東国際空港第一ターミナルの制限区域内にて就航記念式典が開催され、日本から木村県知事、大西熊本市長、熊本国際空港(株)山川社長が出席。また中国でも高い人気を誇る、くまモンも式典に駆け付け、客室乗務員と一緒にダンスを披露しイベントを盛り上げました。式典では、テープカットならぬケーキカットセレモニーで就航を祝うなど、中国側からの期待の高さがうかがわれました。加えて初便の機内には荷物入れやヘッドレストカバー、座席のモニターまで至る所にくまモンがラッピングされ、乗客が写真に収める姿が印象的でした。

到着した熊本空港では消防車両の放水により作られたトンネルの中を航空機が通過するウォーターサルート（水門礼）と呼ばれる歓迎イベントや、空港内のイベントスペースにて就航記念式典が開催され、多くの報道陣が詰めかけ、大盛況のうちに閉幕しました。

以降は会員専用ページにて公開しております。

ご覧頂くには、入会手続き後、会員専用ページより

アクセスをお願いします。

[ご入会はこちらから](#)

（入力は数分で終わります）

[会員の方ははこちらから](#)